相談事例

ID: 04-06-012

相談タイトル

賃貸住宅の遮音性能について

Q:ご相談内容

周囲住戸からの騒音がひどいため賃貸住宅からの引越しを予定していて、遮音性能の高い物件を探している。構造方法としてRC造とSRC造という構造があるが、どの様な違いがあるのか。SRC造の方が遮音性能は良いのか。遮音性能を考えて賃貸物件を探す場合、どの様な点に注意して見つけるのが良いのか。

A:回答

SRC造は鉄骨鉄筋コンクリート造といわれるもので、鉄筋コンクリート造(RC造)部材では応力的に負担できないときに鉄筋と共に鉄骨を入れて処理をする構造ですが、共同住宅(マンション)の各戸の界壁には全体SRC造建物でも鉄骨は入らない鉄筋コンクリート造等の界壁になると考えますのでSRC造ということでの違いは特に生じないと思います。遮音性能と言うことでは、RC造、SRC造といった全体構造躯体の違いよりは、RC造で造られた各戸の界壁や界床であれば、その厚さを考慮されてはと思います。一般的に木造や鉄骨造の共同住宅よりは、RC造(SRC造)の方が遮音性能については、界壁等を構成する材料の違いから、比較すれば高いと考えます。